

放射性セシウムの追加的放出量 (Bq/h)

平成30年10月23日
福島県原子力安全対策課

東京電力では、1～4号機原子炉建屋からの現時点の放出量（セシウム）を、原子炉建屋上部等の空气中放射性物質濃度（ダスト濃度）を基に評価しています。

9月に実施された評価は下表のとおり、1～4号機の放出量の合計で、 4.7×10^5 Bq/h 未満であり、前月と同様に放出管理の目標値（ 1.0×10^7 Bq/h）を下回っていることを確認しています。なお、これによる敷地境界における被ばく線量は年間0.0011mSv 未満と評価しています。

平成30年9月の状況

原子炉建屋	ダスト採取場所	セシウム 134 (Bq/cm ³)	セシウム 137 (Bq/cm ³)	追加的放出量の評価値 (Bq/h)	備考
1号機	原子炉直上部北西側	ND (検出限界 1.2×10^{-7})	1.7×10^{-7}	5.8×10^2 未満	前月は 4.9×10^2 Bq/h 未満
	格納容器ガス 管理システム出口	ND (検出限界 1.5×10^{-6})	ND (検出限界 1.2×10^{-6})		
2号機 残置物撤去 作業期間外	ブローアウトパネル 排気設備入口	2.0×10^{-7}	2.4×10^{-6}	3.0×10^4 未満	前月は 4.3×10^4 Bq/h 未満
	格納容器ガス 管理システム出口	ND (検出限界 1.8×10^{-6})	ND (検出限界 1.1×10^{-6})		
2号機 残置物撤去 西側作業	ブローアウトパネル 排気設備入口	1.2×10^{-5}	1.2×10^{-4}	1.5×10^6 未満	前月は 2.2×10^6 Bq/h 未満
	格納容器ガス 管理システム出口	ND (検出限界 1.8×10^{-6})	ND (検出限界 1.1×10^{-6})		
2号機 残置物撤去 ウエル上作業	ブローアウトパネル 排気設備入口	9.4×10^{-5}	8.8×10^{-4}	1.1×10^7 未満	未満
	格納容器ガス 管理システム出口	ND (検出限界 1.8×10^{-6})	ND (検出限界 1.1×10^{-6})		
3号機	原子炉直上部南西	5.2×10^{-7}	6.1×10^{-6}	1.6×10^4 未満	燃料取出しカバー排気設備 運転前 前月は 2.0×10^3 Bq/h 未満
	格納容器ガス 管理システム出口	ND (検出限界 1.5×10^{-6})	ND (検出限界 1.0×10^{-6})		燃料取出しカバー排気設備 運転後 前月は 9.3×10^3 Bq/h 未満

4号機	燃料取出し用 カバー隙間上部	ND (検出限界 1.0×10^{-7})	ND (検出限界 1.0×10^{-7})	2.3×10^3 未満	前月は 2.0×10^3 Bq/h 未満
計				4.7×10^5 未満	前月は 1.4×10^5 Bq/h 未満

(問い合わせ先 024-521-7255)